

うきは市同和問題啓発強調月間講演会(報告)

福岡県では、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定めています。今年も、県下一斉に部落差別をなくし、一人ひとりの人権が大切にされる住みよい明るい社会を築くために、各地で啓発活動が取り組まれ、うきは市でも7月30日、白壁ホールにおいて同和問題啓発強調月間講演会が開催されました（主催：うきは市、うきは市教育委員会、うきは市人権・同和教育研究協議会）。講師は、部落解放同盟鹿児島県連合会書記次長の宮内礼治さんで、「誇りをもって生きる」と題して、講演いただきました。



▲ 太鼓づくりを実演しながら、思いを語る宮内さん(千枚通しを使い、皮に縫い穴を開ける工程)

宮内さんは、鹿児島県日置市で伝統・和太鼓店製造販売を営む「宮丸太鼓店」の店主。5年間、保育士をつとめた後、父の背中を追って憧れの太鼓職人になりました。

ある日、店の前を通った小学生から「太鼓をどうやって作るの」と尋ねられた宮内さんは「牛の皮で太鼓作っているよ」と答えました。

しかし、思いは届かず、小学生たちは「太鼓屋さんは、牛を殺す。ひどい。かわいそう」と思い込んでしまい、宮内さんは「誤解させてしまった」と悩むことになりました。

「子どもも大人も、聞いたことや噂などの表面的なことだけを信用してしまうところがあり、それが誤解をうんでしまう」ということ、「つくり手の想いを伝えていくことの大切さ」を身をもって体験し、「誤解のないように伝えていかなければならない」と、太鼓づくりの実演を通しながらの解放運動を続けられています。

●問合せ 人権・同和対策室人権・同和対策係 Tel 75-4984

うきぴーに投票を！ ゆるキャラグランプリ 2018

1日1票、
うきぴーに投票を
お願いします。



ゆるキャラグランプリ
2018

今年もゆるキャラたちの一年に一度のお祭り

「ゆるキャラ®グランプリ」が開催されます。

もちろん、うきぴーもエントリーしています！

1日1票、友達や家族みんなでうきぴーに投票をお願いします。

投票期間 8月1日(水)から11月9日(金)まで

詳しくはゆるキャラグランプリ公式 HP を御覧ください。

(<http://www.yurugp.jp/>) ※上の QR コードを御利用ください。



●問合せ 企画財政課企画調整係 Tel 73-9152